これからのまちづくりをかんがえる。

令 和 元 年 度

# 町政懇談会

- 1. 第2期「四万十町まち・ひと・しごと創生総合戦略」について
- 2. 第2期「四万十町立小中学校適正配置計画」について
- 3. 地域自治区制度について

四万十町

**Shimanto town** 

### 1. 第2期「四万十町まち・ひと・しごと創生総合戦略」について

### >>> 今後の人口推計



H30の社人研 (国立社会保障・人口問題研究所) 推計では、H27・R2・R7年において、いずれも前回(H25)の社人研推計及び町の目標人口を上回りました。

#### >>> 移住及び転入・転出の推移

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	累計
移住者数	15	18	37	27	45	73	190	177	582
うち県外	12	10	28	18	28	40	79	76	291
移住組数	7	9	17	17	26	46	125	132	379
うち県外	5	6	12	13	18	29	61	63	207
相談件数	50	102	134	555	701	195	227	195	2,159
うち県外	40	80	110	263	339	149	173	134	1,288
【参 考】 転 入	422	451	469	369	484	476	429	440	3,540
転 出	480	536	532	551	543	460	512	499	4,113
社会増減	▲ 58	▲ 85	▲ 63	▲ 182	▲ 59	+ 16	▲ 83	<b>▲</b> 59	▲ 573

# **〉** 住宅建築数

	H25	H26	H27	H28	H29	H30
新築居宅件数	50	61	42	41	43	47
うち木造件数	45	58	40	39	42	45
中間管理住宅整 備 件 数	0	3	5	4	5	2







# ▶▶ ふるさと納税額

	H25	H26	H27	H28	H29	H30
寄付総額	514万円	628万円	<b>7</b> 億 <b>8,743</b> 万円	<b>12</b> 億 <b>7,917</b> 万円	<b>12</b> 億 <b>7,087</b> 万円	<b>11</b> 億 <b>1,539</b> 万円
寄付件数	<b>48</b> 件	155件	42,214件	79,759件	79,751件	80,596件
返礼品代決 算額			3億 <b>7,662</b> 万円	4億 <b>6,914</b> 万円	<b>4</b> 億 <b>9,199</b> 万円	<b>4</b> 億 <b>4,849</b> 万円

#### ふるさと納税の主な使い道

▶四万十川の浄水・保全費用(合併浄化槽設置事業、四万十川方式浄化システム管理事業など)



- ▶子どもたちの自然体験費用(高知大学と連携した川遊び体験)
- ▶自然学習費用(四万十川とその生態系の学習、給食での鮎の塩焼きなど)

▶コミュニティバスの運行費用



▶鳥獣被害対策費用



▶よさこい踊り子隊活動資金



#### **合併時との人口比較**





# ▶▶▶基本目標と施策の基本的方向

基本目標	施策の基本的方向
	1-1. 地産の強化
1. 地域の特性を生かした雇用を創出する	1-2. 外商の強化
	1-3. 地場企業の育成
	2-1. 移住・定住の促進
2. 四万十町へ新しい人の流れをつくる	2-2. 観光戦略の推進
	2-3. 四万十川の保全・活用
3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	3-1. 結婚支援策の推進
3. 石い凹れの船角・山座・丁月(の布里でかなんる	3-2. 出産・子育て環境の充実
4. 時代にあった地域をつくり、安心なくらしを守る	4-1. 将来を担う人材の育成
4. 時10にのつに地域でライツ、女心なくりしでする	4-2. 安心して暮らせるまちづくり

#### ポイント

- ▶「基本目標」はこれまでの戦略から変更はありません。
- ▶「施策の基本的方向」はこれまでの戦略を基本としつつ、できるだけ 分かりやすく、柔軟な対応ができるよう整理しました。

#### エスディージーズ SDGs (国連の17の持続可能な開発目標)

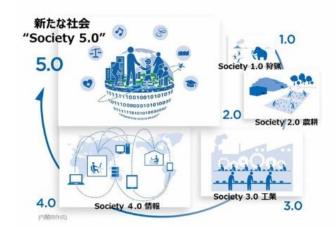
- ▶特別なものではなく健康・教育・環境・産業・男女平等など現在やっていること
- ▶国際的なブランド(世界で12兆ドルの市場機会、3億8千万人の雇用)





#### ソサエティー Society5.0(超スマート社会)

- ▶通信技術(5G、ICT、IoT、AI、RPA)などの活用(農林水産業、医療、公共交通など)
- ▶人口減少下においても日常におけるサービスを維持、更には質の向上



#### 関係人口の創出・拡大

- ▶地域課題の解決や将来的な地方移住に向けた裾野を拡大
- ▶移住先を決めた要因(本人又は両親の出身地48.4%、旅行などでよく行く場所32.0%)

#### 女性が活躍するまち

▶女性人口の減少

#### 2. 第2期「四万十町立小中学校適正配置計画」について

#### 学級編制と教職員配置基準

- ▶「児童生徒数」により「学級数」が決まり、「学級数」により「教職員数」も決まります。
- ▶ 小学校6学年それぞれに児童が在籍していても、6学級編制とはならない場合があります。

#### 複式学級の編制基準

▷小学校 … 連続する学年の児童数が16人(第1学年を含む場合は8人)

▽中学校 … 連続する学年の生徒数が8人

#### 教職員配置(養護教諭・学校事務員等を除く)

小 学 校								F	中学	校									
学級数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	学級数	1	2	3	4	5	6
教員数	2	3	4	6	7	8	9	10	12	13	14	15	教員数	4	6	9	9	9	11

### **\*** 本町における適正規模(下限)

校 種	1 学 級	1 学 年	1 学 校
小学校	10人~	1学級~	6学級60人~
中学校	20人~(10人~※)	1学級~	3学級60人~

※中学校1学級の人数については20人ですが、地域性等を考慮し、長期的に10名以上が見込まれる場合は統合しません。

#### 》》適正配置の基本的な方針

#### 適正配置の基準・時期

○中学校 … 上記適正規模の基準となる生徒数は「令和元年度確定値」とします。
令和元年度の中学2年生が卒業後の令和3年4月に統合します。

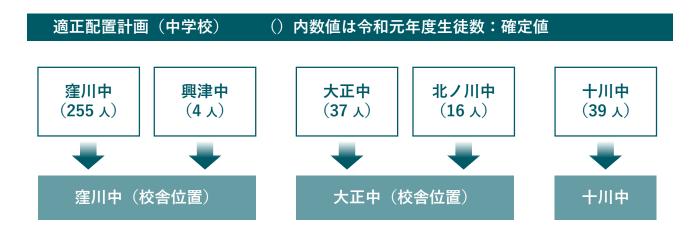
#### 適正配置を進めるうえで考慮する事項

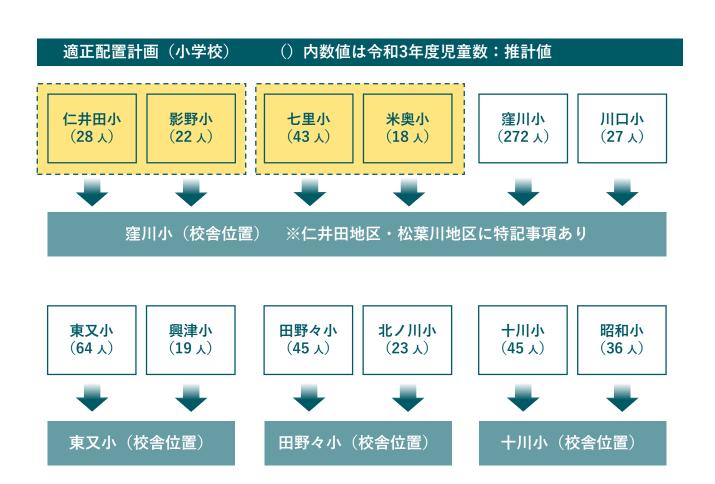
▷通学時間 ▷通学路の安全性 ▷地域性 ▷保護者・地域住民の理解と協力

▷小学校においては保育所との連携 ▷学校施設等の安全性 ▷総合振興計画との連携・整合性

学校統合については、「ともに新しい学校をつくる」イメージで取り組みます

### 》》適正配置計画

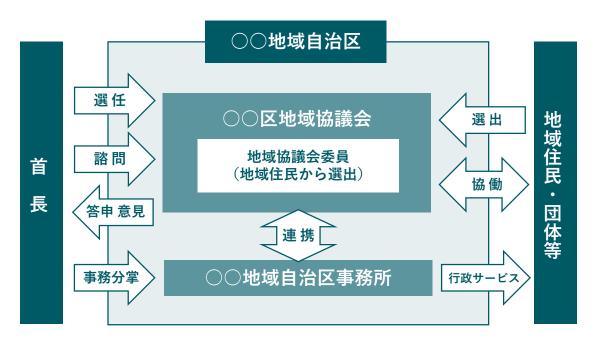




それぞれの学校が培ってきた歴史や伝統を可能な限り引き継ぎ、 より魅力ある学校となるよう関係者で協力して学校再編に取り組みます。

#### 3. 地域自治区制度について

#### ▶▶ 地域自治区制度の仕組み



# **>>>** 地域自治区制度に関するこれまでの動き

#### 地域自治区検討委員会による検討

▷設置目的 … 四万十町の地域自治区制度の原案づくり

▷委 員 数 … 14名 (区長・各種団体の代表、公募委員等)

▷会議回数 … 15回

(第1回) H23.10.11 役員選出、制度概要の確認

(第2回) H23.11.21 研修会

(第3回) H23.12.22 具体的な検討開始

 $\sim$ 

(第12回) H25.03.05 中間答申書の提出

 $\sim$ 

<u>(第15回)H25.08.06 最終答申書の提出</u>





最終答申の内容をもとに、町が制度の原案を作成し、平成25年10月から住民説明会を開始

# 》》今後の方向性

#### ▶平成26年12月

町長は総合的に検討した結果、「自治区を有効に活用させるためには、各分野での地域を 引っ張る人材や町づくりへの住民意識の醸成に課題がある」として、導入見送りを表明。 導入に向けた施策を進める中で必要性を検証して制度の是非を判断するとしました。

#### 現状

- ▽住民の意識の醸成ができていない。
- ▽区長組織との関係性が不明確。
- ▽関心度・理解度を深めるための制度説明を十分に行えなかった。
- ▷大正・十和総合支所を地域振興局として配置(H26.4.1)し、職員数も大幅には減少していない。

#### 【職員数】

平成26年度 大正 ··· 21名 十和 ··· 22名 令和元年度 大正 ··· 18名 十和 ··· 19名

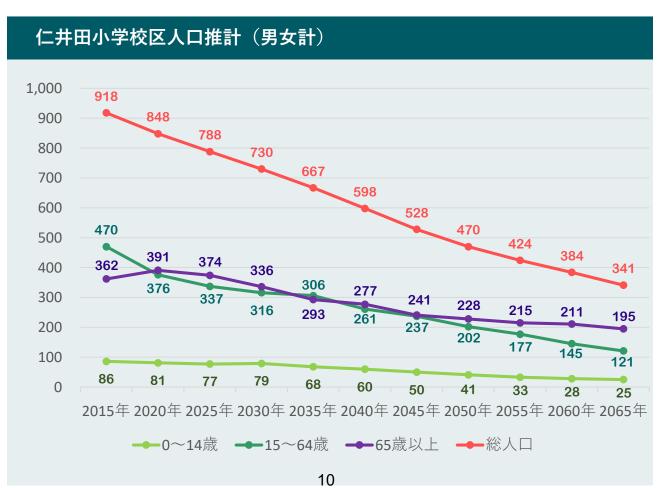
▷地域審議会に代わり、十和では平成28年度から、大正では平成29年度から、地域の持続的な発展や後継者の育成を主な目的として、「まちづくり推進協議会」を設立し、地域住民を巻き込んだ意見交換を行っている。

以上のような現状を考慮して、地域自治区制度は

「導入しない」と判断しました。

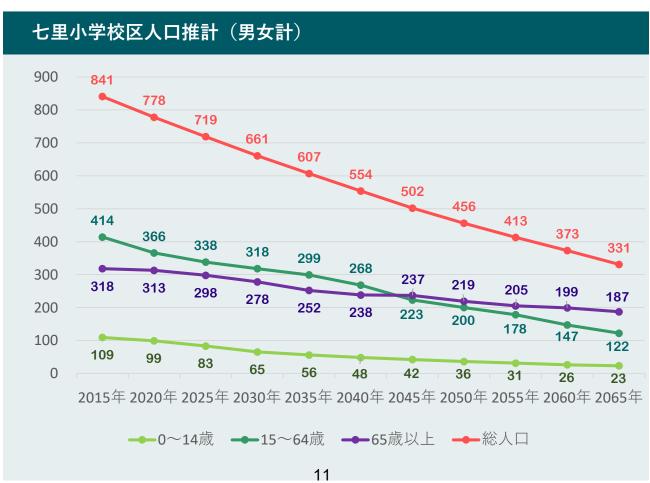
# 窪川小学校区人口推計(男女計)





# 影野小学校区人口推計(男女計)





# 米奥小学校区人口推計(男女計)





# 川口小学校区人口推計(男女計)











# 十川小学校区人口推計(男女計)



